

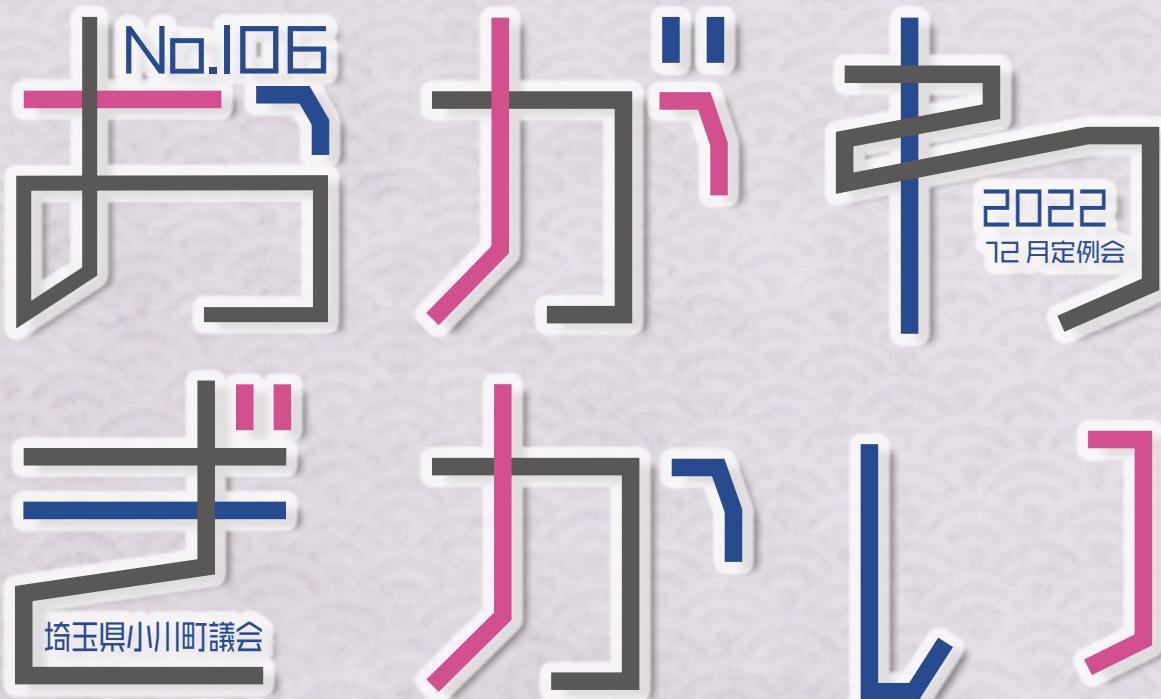
子供たちの笑顔が町のエネルギー（裏表紙に関連記事）

ドキドキ♪
ワクワク★ P.2-3
ハラハラ♪
ヒシヒシ!
6年ぶり
子供議会の開催
▲記章
(詳しくはP2)

P.4-5
全8町立学校が質す
現在から未来へつなぐ
子供議員の
一般質問



表紙に使用している画像は、小川和紙の「青海波文様の透かし和紙」です。無限に広がる波の文様に将来の幸せや平安な暮らしを願う意味があり、非常に人気のある和紙製品です。和紙に合わせてあしらつた2色は寒牡丹と冬の深い紫みの青い空をイメージした牡丹色と瑠璃紺色。「寒牡丹」は冬に咲く品種で、牡丹自身が寒いことを知りながら咲きます。



P.16
わたしのひきこト 特別Ver.
子供議会を振り返って子供議員保護者の声
先生達へのミニインタビュー (P.6~11 欄外)



P.6~12
12議員が質す
現在から未来へつなぐ
大人議員の
一般質問

6年ぶりに開催された子供議会

START

出前授業

議員が各校へ訪問し
子供達と交流を図った。
子供議会開催に向けて
意識を高めることができた。



全8町立学校が

ヒシヒシ!

子供たちからの鋭い質問に
真剣さがヒシヒシと伝わった。



議長

若者の大活躍。「小川はおもしろい」の声がさらに未来に進みます。「希望」その言葉がぴったりでした。山口議長

子供議長

議長席に座ることが"できて本当に光栄でしたし、貴重な経験です。議長としての責任や議場内の緊張感を感じました。

佐藤音羽（東中）

子供副議長

子供議会で"話し合ったことをなるべく実現してほしい。役場の職員さんは町のため活動してくれて、すごいと思った。

浅井瑛汰（小川小）

子供議長・
子供副議長・
議長からの
メッセージ



ドキドキ♪

令和4年10月18日、6年ぶりに開催された子供議会。全8町立学校から18人の子供議員が選出され、当町の特色ある教育「おがわ学」を土台に、大人顔負けのやりとりが繰り広げられました。開催前の7月には議員の「出前授業」が実施され、意識を高めることができました。当日、保護者の皆さんは傍聴席で、子供たちは各学校でライブ映像を観ることができました。

未来に向け質す！

ただ



記章(子供議員バッジ)
創作に込めた想い

小川町が世界に誇る手漉き和紙の技術で漉かれた細川紙をベースに、小川町に暮らす私たちとともにいる環境を五色の糸で表現しました。

青は空と川と水
茶は大地
緑は山や森などの自然
黄は太陽と花
赤は今を生きる私たち

五色の糸はあえて中心をずらして集め、皆さんの自由な視点と柔軟な考え方や言葉で「今後さらに住みやすくキラキラ輝く町になってほしい」願いを表現しています。

和紙作家 中島知子

記章贈呈式



子供達の表情からは、開催直前の緊張感が伝わってきた。

ワクワク★

この日のために和紙で作られた記章が、子供議員全員の胸に輝いた。

(表紙にカラー写真があります)

本会議中

ハラハラ

傍聴席から子供たちを見守る保護者の皆さん。
(保護者の声は裏表紙)

教室にもLIVE配信



議場で本会議に臨む子供議員。



小川町議会だよりは

町民登場にコダワル！ 広い年代の皆さんに、

広い年代の皆さんに、

たくさん登場していただきます。

高齢者の安心



Q 高齢者の迷い人を出さないような取組は。また、オレ詐欺等の被害防止対策は。多くは「認知症」の方と考えられます。当町では認知症対策の取組として、脳トレ教室や介護予防教室、認知症検

A 長生き支援課長 迷い人の多くは「認知症」の方と考えられます。当町では認知症対策の取組として、脳トレ教室や介護予防教室、認知症検

答弁 安全で安心に暮らせる町を目指します

Q 高齢者の迷い人を出さないような取組は。また、オレ詐欺等の被害防止対策は。多くは「認知症」の方と考えられます。当町では認知症対策の取組として、脳トレ教室や介護予防教室、認知症検

A 長生き支援課長 迷い人の多くは「認知症」の方と考えられます。当町では認知症対策の取組として、脳トレ教室や介護予防教室、認知症検

答弁 安全で安心に暮らせる町を目指します

Q 高齢者の迷い人を出さないような取組は。また、オレ詐欺等の被害防止対策は。多くは「認知症」の方と考えられます。当町では認知症対策の取組として、脳トレ教室や介護予防教室、認知症検

A 長生き支援課長 迷い人の多くは「認知症」の方と考えられます。当町では認知症対策の取組として、脳トレ教室や介護予防教室、認知症検

答弁 安全で安心に暮らせる町を目指します

広報の充実



Q 簡潔な表現や、ふりがなを振るなど、子供でも分かる広報・情報発信を。また、子供向けの広報を作つたり、今ある広報に、子供向けのページを作つたりする等の工夫は。各広報の内容が、皆さんに伝わりづらい

A 総務課長 各広報の内容

答弁 子供向け広報の発行について検討します

Q 簡潔な表現や、ふりがなを振るなど、子供でも分かる広報・情報発信を。また、子供向けの広報を作つたり、今ある広報に、子供向けのページを作つたりする等の工夫は。各広報の内容が、皆さんに伝わりづらい

A 総務課長 各広報の内容

答弁 子供向け広報の発行について検討します

Q 簡潔な表現や、ふりがなを振るなど、子供でも分かる広報・情報発信を。また、子供向けの広報を作つたり、今ある広報に、子供向けのページを作つたりする等の工夫は。各広報の内容が、皆さんに伝わりづらい

A 総務課長 各広報の内容

答弁 子供向け広報の発行について検討します

道路の安全



Q 「小江戸」の川越市が無電柱化に取り組んでいるので、「武藏の小京都」である小川町も無電柱化を図ることで「歩行者専用道路」の増設などができると考えるが。

A 建設課長 無電柱化によ

答弁 通行時の安全確保に有効と捉えています

Q 「小江戸」の川越市が無電柱化に取り組んでいるので、「武藏の小京都」である小川町も無電柱化を図ることで「歩行者専用道路」の増設などができると考えるが。

A 建設課長 無電柱化によ

答弁 通行時の安全確保に有効と捉えています

Q 「小江戸」の川越市が無電柱化に取り組んでいるので、「武藏の小京都」である小川町も無電柱化を図ることで「歩行者専用道路」の増設などができると考えるが。

A 建設課長 無電柱化によ

答弁 通行時の安全確保に有効と捉えています

まちの景観



Q 川越市の「藏造りの町並み」や「京都」のような魅力的な景観にするための取組を定工エリアに集約していますが、当町は、それらが点在して存在しているので、まちづくりへのアプローチも異なり、簡単に比較できないものと捉えています。歴史的な観光資源を、多くの人に知つてもらうことが大切であると考え、まち歩きが樂しくなるように、案内板の設置や、まち歩きマップの作成等を行つてています。

A 都市政策課長 川越や京

答弁 点在する歴史的資源の周知を図っています

Q 川越市の「藏造りの町並み」や「京都」のような魅力的な景観にするための取組を定工エリアに集約していますが、当町は、それらが点在して存在しているので、まちづくりへのアプローチも異なり、簡単に比較できないものと捉えています。歴史的な観光資源を、多くの人に知つてもらうことが大切であると考え、まち歩きが樂しくなるように、案内板の設置や、まち歩きマップの作成等を行つてています。

A 都市政策課長 川越や京

答弁 点在する歴史的資源の周知を図っています

Q 川越市の「藏造りの町並み」や「京都」のような魅力的な景観にするための取組を定工エリアに集約していますが、当町は、それらが点在して存在しているので、まちづくりへのアプローチも異なり、簡単に比較できないものと捉えています。歴史的な観光資源を、多くの人に知つてもらうことが大切であると考え、まち歩きが樂しくなるように、案内板の設置や、まち歩きマップの作成等を行つてています。

A 都市政策課長 川越や京

答弁 点在する歴史的資源の周知を図っています

子供の貢献

貢献

景観

魅力が溢れる景観づくりを

Q 点在する歴史的資源の周知を図っています

A 大河小学校

答弁 点在する歴史的資源の周知を図っています



Q 道の駅のリニューアルの際に「オオムラサキとカタクリの林」や「仙元山見晴らしの丘公園」等を連携させた総合観光施設・拠点などの整備は。一方、無電柱化による通行時の安全確保や、街並みの美化約10倍の費用が見込まれます。一方、無電柱化による通行時の安全確保や、街並みの美化などに有効な面がありますので、今後も検討していきます。

A にぎわい創出課長 令和6年12月に、道の駅をリニューアルオープンするよう進めて

答弁 道の駅のリニューアルを進めています

Q 道の駅のリニューアルの際に「オオムラサキとカタクリの林」や「仙元山見晴らしの丘公園」等を連携させた総合観光施設・拠点などの整備は。一方、無電柱化による通行時の安全確保や、街並みの美化約10倍の費用が見込まれます。一方、無電柱化による通行時の安全確保や、街並みの美化などに有効な面がありますので、今後も検討していきます。

A にぎわい創出課長 令和6年12月に、道の駅をリニューアルオープンするよう進めて

答弁 道の駅のリニューアルを進めています

今後の部活動



Q 各自治体で、部活動の「地域移行」が検討されているが、当町における見通しは。また、複数の部活動（競技）が同時に活動することを想定した施設の充実・確保について考えは。

A 学校教育課長 国の方針に基づき、令和7年度を目標に移行を進めています

Q 各自治体で、部活動の「地域移行」が検討されているが、当町における見通しは。また、複数の部活動（競技）が同時に活動することを想定した施設の充実・確保について考えは。

A 学校教育課長 国の方針に基づき、令和7年度を目標に移行を進めています

森林の保全



Q メガソーラーなどの大規模開発を防止し、大切な森林資源や、自然環境を守るために条例制定は。

A 環境農林課長 温暖化対策と地域の自然保護を対立させることではなく、両立させ、自然や安全に配慮した適切な太陽光発電事業になることが重視されています。そこで、地域住民等の安全な生活及び自然環境の保全を図ることを目的として「小川町太陽光発電設備の適正な設置及び管理等の条例」を、令和4年4月1日から施行しています。

答弁 令和4年4月1日から施行しています

Q メガソーラーなどの大規模開発を防止し、大切な森林資源や、自然環境を守るために条例制定は。

A 環境農林課長 温暖化対策と地域の自然保護を対立させることではなく、両立させ、自然や安全に配慮した適切な太陽光発電事業になることが重視されています。そこで、地域住民等の安全な生活及び自然環境の保全を図ることを目的として「小川町太陽光発電設備の適正な設置及び管理等の条例」を、令和4年4月1日から施行しています。

答弁 令和4年4月1日から施行しています

外国人への対応



Q 外国人の皆さんにとって住みやすい環境づくりを。また、住みやすくするために取り組んでいることは。

A 防災地域支援課長 一度「日本語教室」を実施しています。日本語教室は、ボランティアの方により、日常生活に応じるなど、引き続き、外国人の方が住みやすい環境となるために情報などを伝えています。また、困りごとの相談にサポートしていきます。

答弁 情報発信に努めサポートしていきます

Q 外国人の皆さんにとって住みやすい環境づくりを。また、住みやすくするために取り組んでいることは。

A 防災地域支援課長 一度「日本語教室」を実施しています。日本語教室は、ボランティアの方により、日常生活に応じるなど、引き続き、外国人の方が住みやすい環境となるために情報などを伝えています。また、困りごとの相談にサポートしていきます。

答弁 情報発信に努めサポートしていきます

観光の発展



Q 道の駅のリニューアルの際に「オオムラサキとカタクリの林」や「仙元山見晴らしの丘公園」等を連携させた総合観光施設・拠点などの整備は。一方、無電柱化による通行時の安全確保や、街並みの美化約10倍の費用が見込まれます。一方、無電柱化による通行時の安全確保や、街並みの美化などに有効な面がありますので、今後も検討していきます。

A にぎわい創出課長 令和6年12月に、道の駅をリニューアルオープンするよう進めて

答弁 道の駅のリニューアルを進めています

Q 道の駅のリニューアルの際に「オオムラサキとカタクリの林」や「仙元山見晴らしの丘公園」等を連携させた総合観光施設・拠点などの整備は。一方、無電柱化による通行時の安全確保や、街並みの美化約10倍の費用が見込まれます。一方、無電柱化による通行時の安全確保や、街並みの美化などに有効な面がありますので、今後も検討していきます。

A にぎわい創出課長 令和6年12月に、道の駅をリニューアルオープンするよう進めて

答弁 道の駅のリニューアルを進めています

赤松さん…町執行部に質問できて貴重な経験になりました。

馬場さん…自分の考えを直接提案することができます。

平山さん…議会の進め方を実体験できてよい経験になった。

福島さん…議員の仕事を経験することができてよかったです。

栗生田さん…議場で質問や答弁が聞けて貴重な体験ができた。

最首さん…本物の議場で貴重な体験ができてよかったです。

犬塚さん…本番はしっかりと質問と提案ができてよかったです。

嶋田さん…人生一度の貴重な経験ができて楽しかったです。

大人一 般質問



一般質問は、各議員の質問の主旨を大切にして、編集委員会で分かりやすく要約し掲載しています。発言全文は、3月上旬に公開予定です。
小川町のホームページからアクセスしてご覧ください。

12の視点 一般質問

前ページから大人顔負けの「子供議員一般質問」に刺激を受けて迎えた
今次一般質問。子供議員に負けじと気合十分で臨んだ大人議員による
“本物”の質問の妙を一読ください。



P.12 不登校対策	P.11 マイナンバー	P.11 教育の充実	P.10 行政区の再編	P.9 温暖化対策	P.8 ICT教育	P.8 トイレの整備	P.7 子育て支援	P.7 不登校対策	P.6 マイナンバー
------------	-------------	------------	-------------	-----------	-----------	------------	-----------	-----------	------------

AQ	Q	AQ							
----	---	----	----	----	----	----	----	----	----

答弁									
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

Vol.20
子供議会が行われました
先生にインタビュー

Mini Interview P11までつづきます!
オガワマチのこと・ギカイのこと「一緒に見よう、考えよう」

不登校対策



たかはし さお
高橋功人議員
が町に問う!

今後の具体的な取組は
よう努めます

子育て支援



たかせ つとむ
高瀬勉議員
が町に問う!

独自の子育て支援の構築を
二一ツを的確に把握します

AQ ここ数年の不登校の実態は。
学校教育課長 小学校は令和元年度に7人、2年度に14人、3年度に15人です。中学校は令和元年度に22人、2年度に19人、3年度に26人です。

Q 総合振興計画では、令和7年を目標に不登校の発生率を小学校0・28、中学校を2・36と定めているが実態はどうか。

A 学校教育課長 小中学校とも目標の数値を上回っています。

Q 文部科学省では、不登校の児童生徒支援の具体的手立てとして「児童生徒理解・支援シート」の作成が望ましいと通知しているが、活用しているか。

A 学校教育課長 不登校以外の児童生徒を含め、ほかのシートを作成し活用しています。



不登校を生まない充実した学校生活を

Q 兵庫県明石市で進められている市独自の子育て支援の数々は、人口のV字回復を達成させている。同市発信の各事業を真似・参考に、町独自の子育て支援施策の構築を。

A 子育て支援課長 「子供を核としたまちづくり」を掲げ、国に先駆けて様々な子育て支援を展開している明石市の取組は、いずれも住民目線で分かりやすく、魅力的に映る施策が多いと捉えています。また「子育てしやすいまちづくり」が、若い世代の人口流入から税収の増加を促し、さらに充実した事業展開につながるといった好循環を生み出しています。同様の施策展開には課題が多いですが、参考ニーズを的確に把握し、子育て支援の充実に生かしていく必要があります。



大変なこともあるけど楽しい子育て

議会を通して、世の中の
関係性を学べました。
西中 教頭 中根先生

普段は体験できない
貴重な経験になりました。
東中 2年担任 松下先生



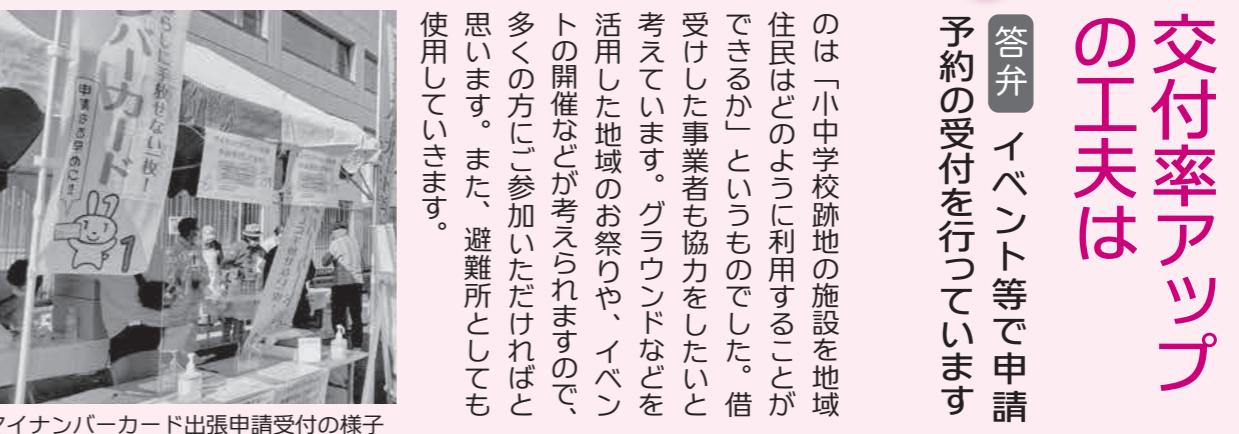
小川町議会だよりは
見出しにコダワル!

内容が一目でわかり、記事を読みたくなる見出しせつけます。



さともとたかゆき
笹本孝幸議員
が町に問う!

交付率アップの工夫は
答弁 イベント等で申請予約の受付を行っています



Vol.20
子供議会が行われました
先生にインタビュー

Mini Interview P11までつづきます!
オガワマチのこと・ギカイのこと「一緒に見よう、考えよう」

大人一 般質問

トイレの整備



道の駅のトイレの刷新を

答弁 道の駅再整備で全トイレを新しくする予定です

Q 道の駅おがわ再整備において、既存トイレの刷新を。また、和紙を配する等、デザイン性に優れたトイレの整備を期待するが。

A にぎわい創出課長 道の駅再整備では、利用者の皆さんに快適に利用してもらえるよう、全てのトイレを新しくする予定です。また、デザイン性のあるトイレ整備については、研究していきます。

Q 観光客の周遊や健康ウォーキングの推進などを考慮すると、トイレが数百メートルおきにあると理想的だが、整備等の考えは。

A 政策推進課長 観光トイレをはじめ、公民館等の施設を含める34か所あり、これらを考慮して、ウォークイングやまち歩き等のコースが設定されています。数百メートルおきの整備は、予算の課題などがあるので、現状ですぐに設置することは難しいと考えます。

Q カラス等によるごみの散らかし対策や、景観の美化にも寄与する「集積箱」設置の義務化。

A 環境農林課長 各区長や環境美化推進委員に設置のメリットを伝え、導入等を促していく予定です。

Q おもてなしはトイレから始まります

Q カラス等によるごみの散らかし対策や、景観の美化にも寄与する「集積箱」設置の義務化。

A 環境農林課長 各区長や環境美化推進委員に設置のメリットを伝え、導入等を促していく予定です。

温暖化対策



脱炭素先行地域への取組を

答弁 計画提案の提出に向けて取り組んでいます

Q 環境省（国）が主導する「脱炭素先行地域」の選定に向けた取組の推進を。

A 環境農林課長 脱炭素先行地域は、2030年度までに「民生」「家庭」「業務その他」の各部門において、電力消費に伴う「二酸化炭素排出実質ゼロの実現」を目指すものです。また、少なくとも全国で100か所を選定する中で、全国及び世界に広がる「脱炭素ドミノの起點となるモデル地域」と捉えています。令和4年11月の公表結果では、すでに46件が選定されています。なお、当町のエントリーについては、民間事業者等との勉強会を開催し、脱炭素化に関する課題の解決方法や、取組内容を整理する中で、計画提案の提出に向けて取り組んでいます。

Q すでに選定されている地域・団体等における参考事例は。

A 環境農林課長 宮崎県延岡市の「デジタル地域通貨の発行によるニヨータウンの再生」や「脱炭素化を組み合わせた災害に強いまちづくり」といった計画は、参考になると捉えています。また、鳥取県米子市や島根県邑南町の提案も参考になるものです。



公共施設に設置された太陽光パネル

ICT教育

いぐちりょういち
井口亮一議員
が町に問う！

GIGAスクールの進捗は積極的に活用しています

答弁 タブレット端末を

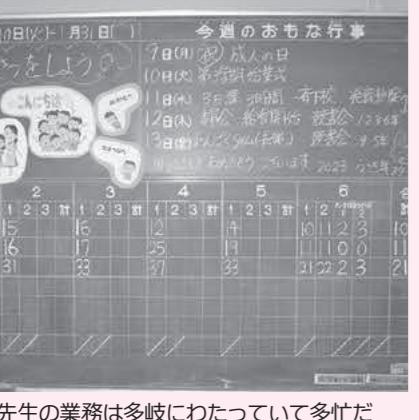
Q GIGAスクール構想の進捗状況は。

A 学校教育課長 各授業において、タブレット端末を積極的に活用しています。また、端末を持ち帰り、宿題や家庭学習で利用するとともに、コロナ禍で、学級閉鎖等が行われた際に、オンライン授業を行うことで児童生徒の学習機会を確保しています。

Q 統合型校務支援システムの導入状況は。

A 学校教育課長 現在は、教職員と連携し、データの整備を進めています。令和5年度からの本格稼働に向けて、準備を図ります。

Q 支援システムのクラウド化や、当町に特化したカスタマイズ等は、クラウド化で準備を進めています。



先生の業務は多岐にわたっていて多忙だ

教育の充実

しまざきたかお
島崎隆夫議員
が町に問う！

小中一貫教育への考え方

答弁 おがわ学の中で連携を図っています

Q 小中一貫教育の推進に関する考え方。

A 学校教育課長 「おがわ学」に取り組む中で、各教育課程を調整するとともに、中学校区単位で連携を図っています。また、県から小川小と東中どが「授業時数の弾力化に係るモデル校事業」の委嘱を受け、研究を進めているので、その研究成果を一貫教育の推進に生かしていきたいと考えています。

Q 人権尊重の精神を培う教育は、人権尊重の精神を培う教育は、ある道徳を中心、全教育活動を通じて人権教育を推進しています。また、特に障がい者教育において、盲導犬を招いたり、アイマスクや車椅子等の体験をしたりする中で、人権尊重の精神を培う



歩道にはみ出そうな草木の様子

子供たちの願いが実現してほしいと思います。
竹沢小 6年担任 井上先生



子供たちが町のことを知るよい機会となりました。
大河小 6年担任 小室先生



子供議員一人一人の真剣な目に感動しました。
小川小 6年担任 馬場先生

生徒の成長を感じることができました。
樺台中 教務主任 杉山先生



トイレの整備



道の駅のトイレの刷新を

答弁 道の駅再整備で全トイレを新しくする予定です

Q 道の駅おがわ再整備において、既存トイレの刷新を。また、和紙を配する等、デザイン性に優れたトイレの整備を期待するが。

A にぎわい創出課長 道の駅再整備では、利用者の皆さんに快適に利用してもらえるよう、全てのトイレを新しくする予定です。また、デザイン性のあるトイレ整備については、研究していきます。

Q 観光客の周遊や健康ウォーキングの推進などを考慮すると、トイレが数百メートルおきにあると理想的だが、整備等の考えは。

A 政策推進課長 観光トイレをはじめ、公民館等の施設を含める34か所あり、これらを考慮して、ウォークイングやまち歩き等のコースが設定されています。数百メートルおきの整備は、予算の課題などがあるので、現状ですぐに設置することは難しいと考えます。

Q カラス等によるごみの散らかし対策や、景観の美化にも寄与する「集積箱」設置の義務化。

A 環境農林課長 各区長や環境美化推進委員に設置のメリットを伝え、導入等を促していく予定です。

Q おもてなしはトイレから始まります

トイレの整備



道の駅のトイレの刷新を

答弁 道の駅再整備で全トイレを新しくする予定です

Q 道の駅おがわ再整備において、既存トイレの刷新を。また、和紙を配する等、デザイン性に優れたトイレの整備を期待するが。

A にぎわい創出課長 道の駅再整備では、利用者の皆さんに快適に利用してもらえるよう、全てのトイレを新しくする予定です。また、デザイン性のあるトイレ整備については、研究していきます。

Q 観光客の周遊や健康ウォーキングの推進などを考慮すると、トイレが数百メートルおきにあると理想的だが、整備等の考えは。

A 政策推進課長 観光トイレをはじめ、公民館等の施設を含める34か所あり、これらを考慮して、ウォークイングやまち歩き等のコースが設定されています。数百メートルおきの整備は、予算の課題などがあるので、現状ですぐに設置することは難しいと考えます。

Q カラス等によるごみの散らかし対策や、景観の美化にも寄与する「集積箱」設置の義務化。

A 環境農林課長 各区長や環境美化推進委員に設置のメリットを伝え、導入等を促していく予定です。

Q おもてなしはトイレから始まります

トイレの整備



道の駅のトイレの刷新を

答弁 道の駅再整備で全トイレを新しくする予定です

Q 道の駅おがわ再整備において、既存トイレの刷新を。また、和紙を配する等、デザイン性に優れたトイレの整備を期待するが。

A にぎわい創出課長 道の駅再整備では、利用者の皆さんに快適に利用してもらえるよう、全てのトイレを新しくする予定です。また、デザイン性のあるトイレ整備については、研究していきます。

Q 観光客の周遊や健康ウォーキングの推進などを考慮すると、トイレが数百メートルおきにあると理想的だが、整備等の考えは。

A 政策推進課長 観光トイレをはじめ、公民館等の施設を含める34か所あり、これらを考慮して、ウォークイングやまち歩き等のコースが設定されています。数百メートルおきの整備は、予算の課題などがあるので、現状ですぐに設置することは難しいと考えます。

Q カラス等によるごみの散らかし対策や、景観の美化にも寄与する「集積箱」設置の義務化。

A 環境農林課長 各区長や環境美化推進委員に設置のメリットを伝え、導入等を促していく予定です。

Q おもてなしはトイレから始まります

トイレの整備



道の駅のトイレの刷新を

答弁 道の駅再整備で全トイレを新しくする予定です

Q 道の駅おがわ再整備において、既存トイレの刷新を。また、和紙を配する等、デザイン性に優れたトイレの整備を期待するが。

A にぎわい創出課長 道の駅再整備では、利用者の皆さんに快適に利用してもらえるよう、全てのトイレを新しくする予定です。また、デザイン性のあるトイレ整備については、研究していきます。

Q 観光客の周遊や健康ウォーキングの推進などを考慮すると、トイレが数百メートルおきにあると理想的だが、整備等の考えは。

A 政策推進課長 観光トイレをはじめ、公民館等の施設を含める34か所あり、これらを考慮して、ウォークイングやまち歩き等のコースが設定されています。数百メートルおきの整備は、予算の課題などがあるので、現状ですぐに設置することは難しいと考えます。

Q カラス等によるごみの散らかし対策や、景観の美化にも寄与する「集積箱」設置の義務化。

A 環境農林課長 各区長や環境美化推進委員に設置のメリットを伝え、導入等を促していく予定です。

Q おもてなしはトイレから始まります

トイレの整備



道の駅のトイレの刷新を

答弁 道の駅再整備で全トイレを新しくする予定です

Q 道の駅おがわ再整備において、既存トイレの刷新を。また、和紙を配する等、デザイン性に優れたトイレの整備を期待するが。

A にぎわい創出課長 道の駅再整備では、利用者の皆さんに快適に利用してもらえるよう、全てのトイレを新しくする予定です。また、デザイン性のあるトイレ整備については、研究していきます。

Q 観光客の周遊や健康ウォーキングの推進などを考慮すると、トイレが数百メートルおきにあると理想的だが、整備等の考えは。

A 政策推進課長 観光トイレをはじめ、公民館等の施設を含める34か所あり、これらを考慮して、ウォークイングやまち歩き等のコースが設定されています。数百メートルおきの整備は、予算の課題などがあるので、現状ですぐに設置することは難しいと考えます。

Q カラス等によるごみの散らかし対策や、景観の美化にも寄与する「集積箱」設置の義務化。

A 環境農林課長 各区長や環境美化推進委員に設置のメリットを伝え、導入等を促していく予定です。

Q おもてなしはトイレから始まります

トイレの整備



道の駅のトイレの刷新を

答弁 道の駅再整備で全トイレを新しくする予定です

Q 道の駅おがわ再整備において、既存トイレの刷新を。また、和紙を配する等、デザイン性に優れたトイレの整備を期待するが。

A にぎわい創出課長 道の駅再整備では、利用者の皆さんに快適に利用してもらえるよう、全てのトイレを新しくする予定です。また、デザイン性のあるトイレ整備については、研究していきます。

Q 観光客の周遊や健康ウォーキングの推進などを考慮すると、トイレが数百メートルおきにあると理想的だが、整備等の考えは。

A 政策推進課長 観光トイレをはじめ、公民館等の施設を含める34か所あり、これらを考慮して、ウォークイングやまち歩き等のコースが設定されています。数百メートルおきの整備は、予算の課題などがあるので、現状ですぐに設置することは難しいと考えます。

Q カラス等によるごみの散らかし対策や、景観の美化にも寄与する「集積箱」設置の義務化。

A 環境農林課長 各区長や環境美化推進委員に設置のメリットを伝え、導入等を促していく予定です。

Q おもてなしはトイレから始まります

トイレの整備

東小川学校跡地の利活用 動き出す旧上野台中の改修工事

Q 物価・建築資材の高騰が続く中、予定価格は適正であったか。また、履行期限が令和5年3月末とのことだが、十分な工期と言えるのか。
A 資材価格の高騰が続く中、工事箇所を必要最小限とし、予定価格については「埼玉県建築・電気・機械工事積算標準単価表」や最新の市場単価を用いており、適正に積算されたと捉えています。また、履行期限については、余裕があるとは考えていません。工事に要する部材の納期等、各メーカーへ問い合わせをする中で、履行期限までに工事が完了するものと考えていますが、新型コロナの感染拡大など、懸念することもありますので、請負事業者と連絡を密にし、対応していきます。

Q 旧上野台中学校の利活用について、東小川自治会から出された要望は、どの程度反映されるのか。
A 要望書にある高齢者関連の施設については、今後、旧上野台中のグラウンドに整備することを予定しています。

事業者と協議を重ねています。また、改修後には、「ローキングスペース・テレワークの場として活用してもらうことや、未利用の旧教室を地域活動の場として提供することを考えています。

Q 運営を手掛ける事業者の考え方や、施設の経営・利活用に係る要望等は、今回の改修工事において、どの程度反映されるのか。また、改修後の施設の維持に要する費用等は。
A 運営事業者（候補）にあつては、令和3年度の地域再生協議会に参加してもらう中で、協議を重ねてきました。可能な範囲内となります。情報通信網は事業者が設定した場所に配置するなど、取り組んでいます。また、より効率的に管理・運営が図られるような施設のシステム等を取り入れていきたいと考えています。改修後も施設の所有は町となりますので、大きなメンテナンス等については、その時の状況や予算を総合的に判断し、検討します。



条例改正 町職員の定年年齢引き上げ

Q 役職定年制の導入で新規採用が抑制されるのではないか。また、例外措置が示す具体は。

A 繼続的な組織運営の観点から、新規採用の抑制は好ましくありません。年度ごとの状況に応じ、必要となる新規採用は継続して行いたいと考えています。役職定年制の例外措置について想定されるのは、職員の職務遂行上の特別な事情がある場合や、職務の特殊性により、そのポストの欠員の補充が困難である場合となります。多くの自治体で例外措置の規定をするものの、その適用は行わない方向でいるようです。

第3回臨時会（12月22日） 出産・子育て応援交付金の創設 伴走型による相談支援の充実

Q 妊娠期間の8か月頃に面談を行うとのことだが、背景等は。

A 8か月というタイミングは、出産休暇に入る前後で、面談をする余裕が生まれることと、出産が近づいた時、具体的にその見通し立っていない方に対しては、積極的にアプローチするとともに、アンケート等の状況では、訪問と一緒に対応を考えておきます。

Q 当町では「出産応援ギフト」と称して、これまで現金給付で行うとのことですが、経緯等は。

A 国の制度としては「おむつ・ミルクなど物によるギフト」もしくは「現金給付」と示されています。一方で、当該事業は4月に遡つて対象になること等を考えると、今は現金給付で対応するところが1つだと考えています。また、今

負担軽減



妊娠や出産時の現金給付は大変
ありがとうございます。
共働きなので一時預かりが
充実すると助かります。
橋本和良（かずよし）さん、乃里子（のりこ）さん、
美和（みわ）ちゃん2歳、
大芽（たいが）ちゃん4月生まれ（高見）



小川町議会だよりは
キャブション（写真説明）に「ダブル！」



健康で働ける期間が長くなることは喜ばしいが、高齢者のワークライフバランスを大切にする多様な働き方が望まれます。

子供たちが皆、
小川町の未来の姿を
真剣に考えていて
感動しました。

よい経験を
させていただき
大変勉強に
なりました。

- 子供達の真剣な質問を見ていて小川町の将来が楽しみになりました。
- 子供議員一人一人が堂々と発議している姿は本当に立派でした。
- 本格的な議会体験は緊張感がありました。貴重な体験ができました。
- 子供目線での質問ができてよかったです。
- 落ち着いて質問ができて、議員の一人として仕事をしていました。
- 子供たちが時間内でのやりとりをする難しさを学べたのではと思う。
- 子供たちの堂々とした姿に、小川町の明るい未来を感じました。
- 会議本番、またそれまでの準備。とてもいい経験になりました。
- あの緊張感の中で堂々と発言する姿がみられ、貴重な経験に感謝です。
- 子供議会を通じて町の活動をより身近に感じることができました。
- 竹沢小学校代表として立派に意見を伝えられたと思います。
- 小川町のためにできることを考え発表する姿は、心に響きました。
- 貴重な場所で堂々と質問をしている姿がとても立派でした。
- クラスのみんなで考えた質問をしっかり発表できてよかったです。

「おもしろかった。
またやりたい」
の一言にたくましさを
感じました。



緊張していましたが、
とてもよい
経験ができたと
思います。



•今号の表紙• 公民館で一時を過ごす子供たち

休日の子供たちは、自宅で過ごすことが多いようですが、地域のおかあさんがた（愛育会）に見守られながら、屈託のない笑顔を見せてくれました。

編集後記 今号の特集は子供議会です。当日、子供議員の皆さんがあなた議場で堂々と自信にあふれた一般質問をしている姿に町の未来と希望を感じるとともに、大きな期待で胸がいっぱいになりました。（五十嵐）

発行責任者：小川町議会議長 山口勝士
編集：議会広報発行特別委員会
委員長 高橋功人
副委員長 田中照子
委員 高瀬 勉
 笹本孝幸
 五十嵐康博
 稲村壱治

